

市民との交流による公共施設マネジメント

主催：国立大学法人 名古屋大学

協賛：公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会

ご挨拶

名古屋大学では、2009年より、地域の施設に関わる広範な問題の解決に貢献する人材を育成する「公共施設マネジメント教育コース」を実施してきました。この5年の間に公共施設マネジメントの状況は大きく進化してきました。そこで、第6回を迎える今回からは、「名古屋大学 公共施設マネジメント研究会」と名称を改め、大学、行政機関、産業界と連携して、新たな公共施設のあり方を考えていきたいと思えます。

今回は、行政・建築家・研究者がそれぞれの立場から、公共施設マネジメントへのアプローチ方法について考えます。

第1部では、愛知県内40の自治体から提供頂いたデータに基づくベンチマーキング、名古屋・知立・西尾の3都市で行った住民の意識の調査、住民の活動をアクティビティとしてとらえ、それを受け入れるキャパシティとしての施設計画論、といった名古屋大学での研究成果から新しい公共施設再配置計画のあり方を考えます。

第2部では、先進的な公共施設マネジメントを実践するお二人から講演をいただきます。2014年度日本ファシリティマネジメント大賞・奨励賞を受賞された西尾市（資産経営課）から、先導的な官民連携手法（市民ワークショップ・PFI新方式等）を活用して新たなまちづくりの出発点として取り組む西尾市の公共FM戦略について、新進気鋭の建築家であり全国で住民参加による新しい公共建築設計に取り組んでおられる藤村龍至さんからは、鶴ヶ島やさいたま、愛知での公共施設プロジェクトの実践から考えるソーシャルデザインについて講演を頂きます。

その後、先進の知見をより深く理解するために、講演者を交えたパネルディスカッション（Q&Aセッション）を計画しております。万障お繰り合わせの上、ご参加頂ければ幸いです。

問い合わせ・申込先：2015年2月5日（木）締切

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学工学部施設整備推進室（担当）水谷

TEL: 052-789-3742 E-mail: mizutani.eri@a.mbox.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学ファシリティマネジメント研究会ホームページ： <http://fm.campus.provost.nagoya-u.ac.jp/index.html>

■開催日時

2015年2月10日（火）13:30～17:00（受付開始：13:00）

■会場

名古屋大学 ES 総合館 1階 ES ホール（定員 200名）

<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashiyama/>

■プログラム

13:30～13:40

開会挨拶：竹下 典行（名古屋大学 施設担当理事・事務局長）

主旨説明・司会：松岡 利昌（名古屋大学 施設・環境計画推進室）

第1部

13:40～14:20

講演1：恒川 和久（名古屋大学 工学部施設整備推進室）

「愛知県自治体の公共施設実態調査に基づく研究成果より」

第2部

14:20～15:40

講演2：鈴木 貴之（西尾市総務部資産経営課）

「西尾市が新たなまちづくりの出発点として進める公共施設再配置
～先導的な官民連携手法によるFM戦略の実践～」

講演3：藤村 龍至（建築家・東洋大学理工学部建築学科）

「公共建築から考えるソーシャルデザイン

～鶴ヶ島・さいたまプロジェクト」

休憩

第3部 パネルディスカッション

15:50～17:15 上記講演者を交えアンケートを基にQ&Aセッション

閉会挨拶：谷口 元（名古屋大学 施設・環境計画推進室室長）

意見交換会 17:30～19:00

■会費

無料（要申込、2月5日（木）締切）

但し、意見交換会費（3,000円）は実費でいただきます。